

## お知らせ

2020年12月2日

### さらに安心してご乗車いただける車内空間を目指して 当社運行便の全運用車両にプラズマクラスターを搭載いたしました

大阪空港交通では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、車内の換気や全運用車両の抗ウイルス・抗菌加工を行うなど、お客様に安心してご乗車いただける車内環境を提供できるよう様々な取組みを進めています。

今般、これらの取組みに加え、さらに安心してご乗車いただけるよう、当社運行便の全ての運用車両にプラズマクラスターを搭載いたしましたので、お知らせいたします。

お客様におかれましても、マスクの着用や咳エチケットに加え、車内での会話や飲食は可能な限り控えていただくなど、引き続き感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。

#### 1. これまでの当社の取組みの概要

除菌、消臭等の効果があるとされるプラズマクラスターを全運用車両に搭載いたしました。

(参考) 現在、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、車内等で実施している取組み

- ・乗務員・係員のマスク着用
- ・出勤時、検温等による乗務員への健康チェック
- ・エアコンの外気導入による車内の換気(約5分で車内の空気は入れ替わります)
- ・全運用車両の抗ウイルス・抗菌加工
- ・券売機等の定期的な消毒
- ・券売機付近等における消毒液設置 等

#### 2. プラズマクラスター搭載時期

2020年12月2日に、当社の全運用車両へのプラズマクラスター搭載を完了いたしました。

#### 3. その他

プラズマクラスター搭載車両に、以下のステッカーを掲出しております。

